

令和4年度

石狩市教育委員会表彰式



令和5年1月24日

石狩市教育委員会

式 次 第

1 開式の辞

2 式 辞 石狩市教育委員会教育長 佐々木 隆哉

3 表彰状授与

4 祝 辞 石 狩 市 長 加 藤 龍 幸 様

石狩市議会議長 花 田 和 彦 様

5 謝 辞 受 章 者 代 表 藤 木 一 夫 様

6 閉式の辞

【教育功労表彰】

— 教育功労章 —

藤木 一夫

〈 功 労 〉

平成3年より現在まで、石狩ボート協会の理事、副会長、会長を歴任し、ボート競技の普及に尽力するとともに、市民大会等参加者の事故防止の為、安全指導に力を注ぎ、ボート競技を通じて青少年の健全育成に貢献した。

故 神田 久雄

〈 功 労 〉

平成19年の石狩ゴルフ連盟発足より14年の長きにわたり会長を務め、同連盟の基礎を築くとともに、平成22年から9年間にわたり、公益財団法人石狩市体育協会評議員としてスポーツ振興に貢献した。

石狩紅太鼓

〈 功 勞 〉

平成9年の創立より現在まで、市内町内会や商店街の夏祭りで演奏し、学校や老人施設での慰問演奏会を開催するほか、5年ごとに記念演奏会を実施し、平成28年には「石狩紅太鼓20周年記念公演」を開催するなど、多年にわたり社会教育に尽力され地域文化の振興発展に貢献した

特定非営利活動法人アートウォーム

〈 功 勞 〉

平成14年から令和4年度までに開催したイベント数は226事業に上り、この間、芸術文化施設アートウォームの管理運営も行うなど、多年にわたり市内の芸術文化の発表の場、交流の機会を提供することで地域文化の振興発展に貢献した。

【教育功績表彰】

— 芸術文化功績章 —

小林 成美

〈 功 績 〉

令和3年12月に開催された、公益財団法人日本民謡協会主催の民謡民舞全国大会 青年部において優秀賞を受賞し、芸術文化の振興に貢献した。

— スポーツ功績章 —

牛山 恭太

〈 功 績 〉

令和4年9月に開催された、いちご一会とちぎ国体 パワーリフティング競技 男子74kg級において優勝し、スポーツの振興に貢献した。

越後 麗央

〈 功 績 〉

令和4年11月に開催された、第1回全日本学生フルコンタクト空手道選手権大会 1部男子重量級（75kg以上）において第3位の成績を収め、スポーツの振興に貢献した。

【児童生徒教育功績表彰】

一 児童生徒芸術文化功績章 一

長谷川 琥珀

〈 功 績 〉

一般社団法人日本新聞協会主催の第29回新聞配達に関するエッセーコンテスト 小学生部門において最優秀賞を受賞し、芸術文化の振興に貢献した。

— 児童生徒スポーツ功績章 —

高井 大輔

〈 功 績 〉

令和4年8月に開催された、第16回全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップにおいて全国第3位の成績を収め、スポーツの振興に貢献した。

石狩緑苑台スポーツ少年団（中学生男子団体）

〈 功 績 〉

令和4年8月に開催された、第16回全国中学生少林寺拳法大会において下記のとおり優秀な成績を収め、スポーツの振興に貢献した。

- ・男子組演武の部 第3位 新岡 史道、武田 舞人
- ・男子団体演武の部 第2位 新岡 史道、武田 舞人、岩崎 蒼央、
翁 昊太郎、宮川 奈海斗、國京 蒼真

石狩緑苑台スポーツ少年団（中学生女子団体）

〈 功 績 〉

令和4年8月に開催された、第16回全国中学生少林寺拳法大会において下記のとおり優秀な成績を収め、スポーツの振興に貢献した。

- ・女子単独演武の部 第8位 福田 淳佳
- ・女子組演武の部 第9位 玉造 弥恵乃、蝦名 芽衣

【 善 行 表 彰 】

— 善 行 表 彰 —

株式会社ワールドウッティ

〈 善 行 〉

平成29年以降、多年にわたり図書や絵画等を寄贈するほか、令和3年度には、新型コロナウイルス感染対策として石狩市民図書館閲覧室内やスクールバスの抗ウイルスコーティングを実施し、図書館サービスの向上、教育・文化の振興に貢献した。

マルウロコ酒井建設工業株式会社

〈 善 行 〉

令和4年に除雪機や刈払機を寄贈し、学校施設管理に必要な機器を充足させ、教育の振興に貢献した。